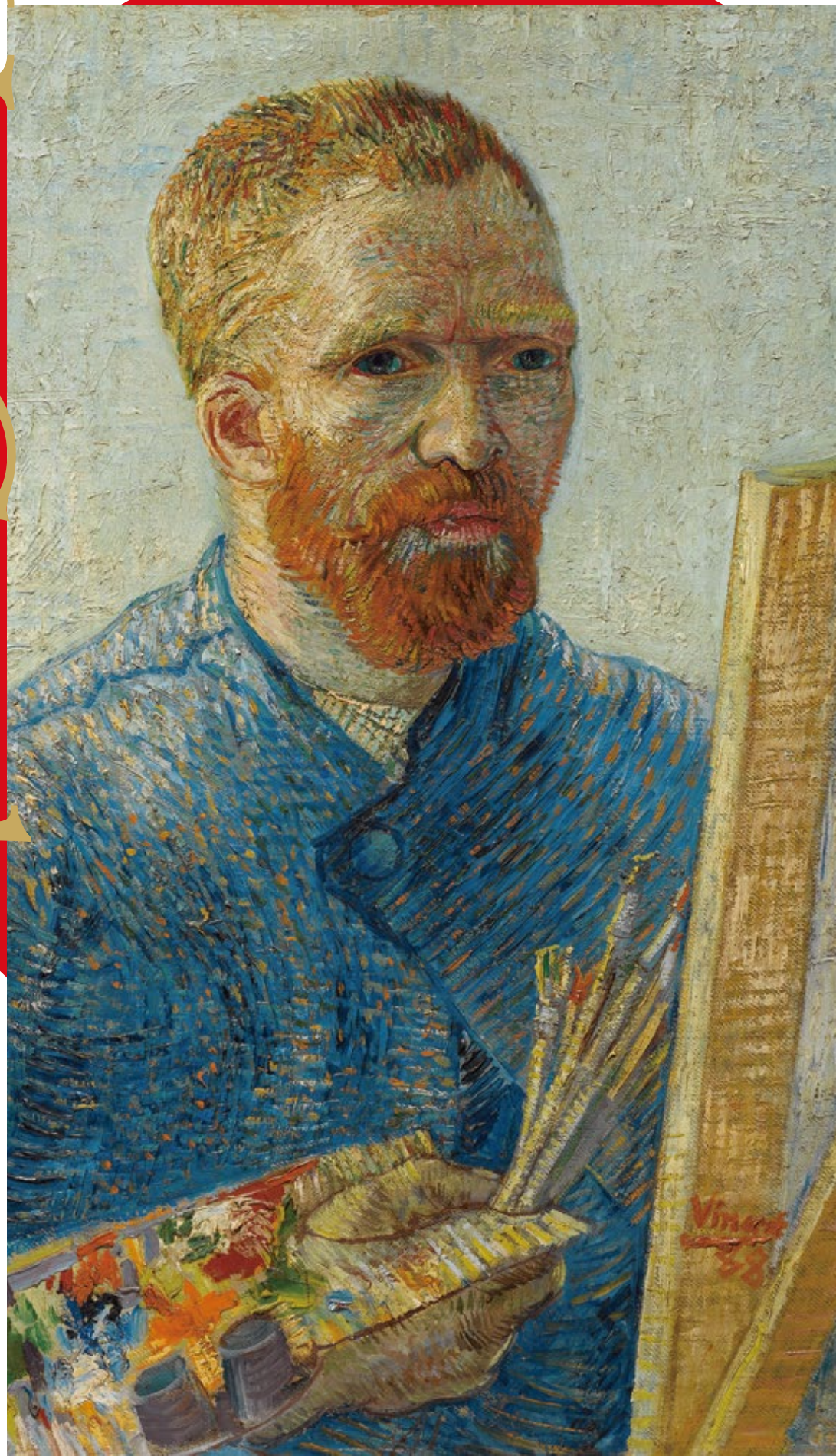
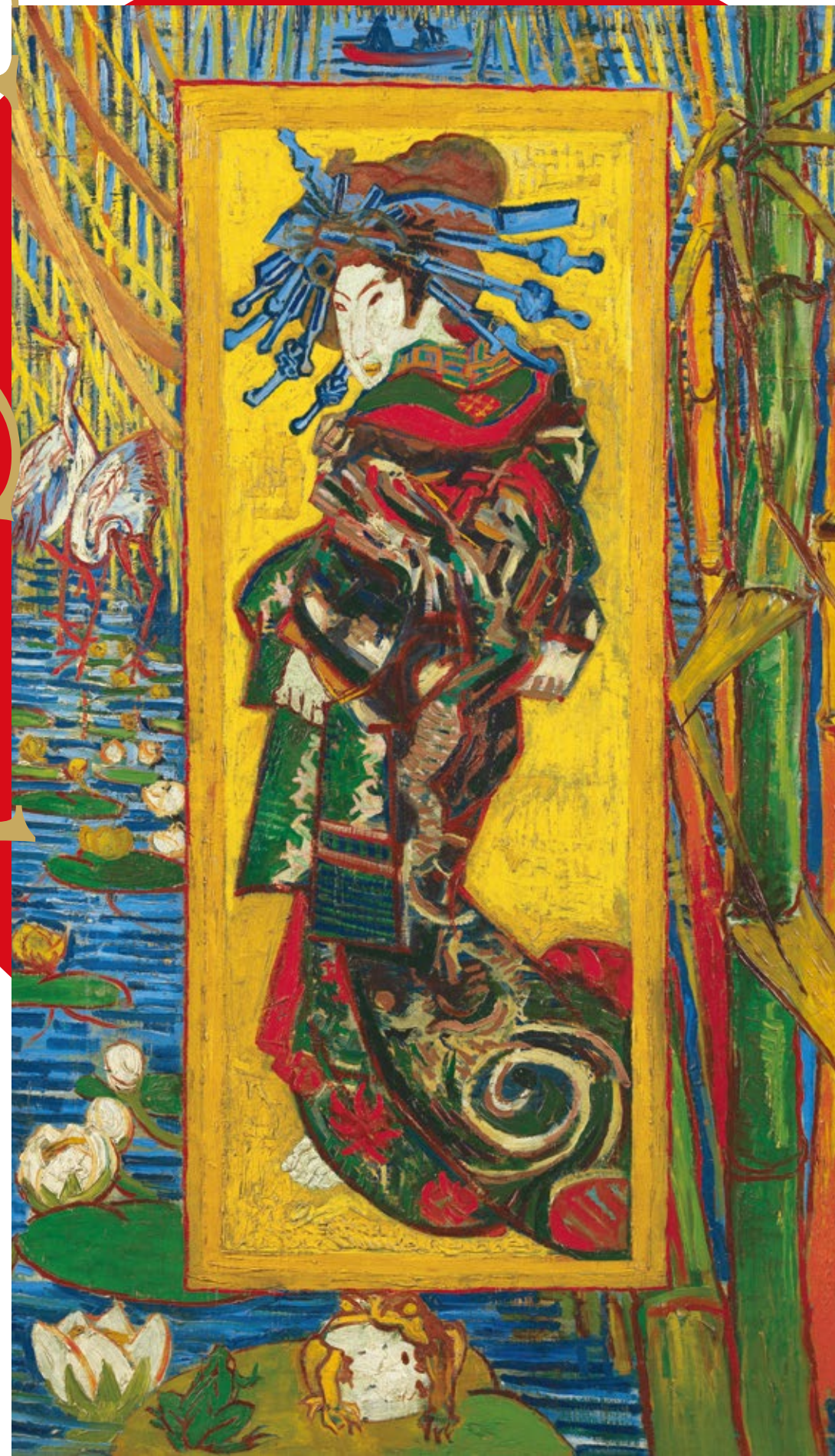


Van Gogh & Japan



ゴッホ展 巡りゆく日本の夢

Van Gogh & Japan



ゴッホ展 巡りゆく日本の夢

In his Paris and early Arles periods, Vincent Van Gogh (1853-1890) felt a strong interest in Japan and collected ukiyo-e and literature concerning Japanese culture. It has become known that, after Van Gogh's death, Japanese artists and intellectuals—enamored by Van Gogh the man and his work—made pilgrimages to his grave in Auvers-sur-Oise in France. This exhibition explores the mutual fascination between Van Gogh and Japan through the artist's oil paintings, sketches, and other related materials and looks at the magical appeal this subject holds for people today.

Tokyo Metropolitan Art Museum (Tokyo Ueno-Park)
October 24 (Tue), 2017 – January 8 (Mon-holiday), 2018
Hours | 9:30 – 17:30 (Last admission 17:00) Fridays, November 1, 2, 4 9:30 – 20:00 (Last admission 19:30)
Closed | Mondays, December 31, January 1 (Open the Monday of January 8)
Admission | General: 1,600 yen (1,300 yen), College students: 1,300 yen (1,100 yen), High school students: 800 yen (600 yen), Seniors (65+): 1,000 yen (800 yen) * () refer to advance and group discount tickets. Group discount tickets: more than 20 persons. * Admission free for visitors of junior high school age or younger
Free entry for visitors of 65 years and over on 15 November, 20 December. Crowds expected.

2017.10.24 | 火 ~ 2018.1.8 | 月・祝



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

東京・上野公園
TOKYO Ueno-Park

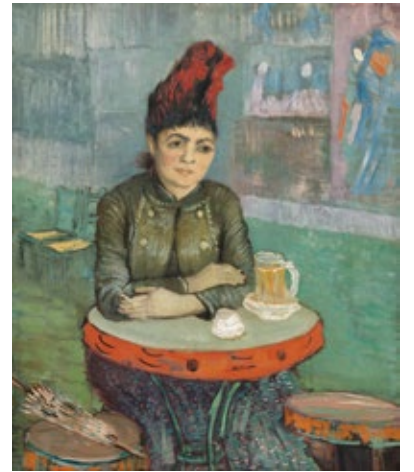
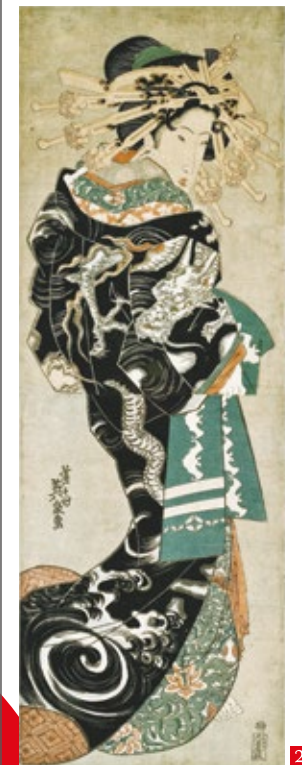
開室時間 | 9:30 ~ 17:30 ※入室は開室の30分前まで ※会期中の金曜日、11月1日(水)、2日(木)、4日(土)は20:00まで
休室日 | 月曜日 ※1月8日(月・祝)は開室 【年末年始休館】12月31日(日)、1月1日(月・祝)
展覧会公式サイト | <http://gogh-japan.jp> お問い合わせ | 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

主催 | 東京都美術館 (公益財団法人東京都歴史文化財団)、NHK、NHKプロモーション
後援 | 外務省、オランダ王国大使館 協賛 | 損保ジャパン日本興亜
協力 | KLM オランダ航空、日本航空 共同企画 | ファン・ゴッホ美術館
表 ファンセント・ファン・ゴッホ《花魁(深窓美泉による)》1887年 油彩・綿布 / 裏 ファンセント・ファン・ゴッホ《画家としての自画像》(部分) 1887年 油彩・カンヴァス ファン・ゴッホ美術館(ファンセント・ファン・ゴッホ財団)蔵 ©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

Van Gogh & Japan

日本初! ファン・ゴッホ美術館 国際共同プロジェクト

フィンセント・ファン・ゴッホ(1853-1890)は、パリ時代からアルル時代前半にかけて、浮世絵や日本に関する文献を集めるなど、日本に高い関心を寄せていました。一方で、ファン・ゴッホの死後、日本の芸術家や知識人が、この画家に憧れ、墓のあるオーヴェール=シュル=オワーズを巡礼していたことが近年明らかになりました。本展では、ファン・ゴッホの油彩画やデッサン約40点、同時代の画家の作品や浮世絵など約50点に加え、関連資料を通して、ファン・ゴッホと日本の相互関係を探り、その新たな魅力を紹介します。



第1部

ファン・ゴッホのジャポニスム

ファン・ゴッホは1886年にパリに移り、さまざまな刺激を受けながら、絵画表現を模索していきます。そこで大きな役割を果たしたのが、日本の浮世絵でした。ファン・ゴッホは、浮世絵版画を模写した油彩画を描くなどして、独自の日本のイメージをつくり出していきます。ファン・ゴッホにとって日本は、創意の源であり、夢にまで見た理想郷だったのです。

第2部

日本人のファン・ゴッホ巡礼

1890年にファン・ゴッホがパリ近郊のオーヴェールで亡くなったあと、今度は日本人が彼を賞賛し、理想化するようになります。ファン・ゴッホが最晩年に交友を持った医師ガジェの遺族のもとには、3冊の芳名録が残され、その足跡をたどった日本の画家や文学者たち240名あまりの署名が記されています。これらの芳名録と、署名が残る日本人の作品や関連資料を合わせて紹介します。

日本初公開



日本初公開



本展は、政府による美術品補償制度の適用を受けています。

- 1 ファンセント・ファン・ゴッホ《花魁(浜斎英泉による)》1887年 油彩・綿布
 - 2 浜斎英泉《雲龍打掛の花魁》1820~1830年代(文政後期~天保前期) 木版・紙 千葉市美術館蔵【後期展示(11月28日~2018年1月8日)】
 - 3 歌川広重《名所江戸百景/亀戸梅屋敷》1857(安政4)年 木版・紙 中右コレクション蔵【前期展示(10月24日~11月26日)】
 - 4 ファンセント・ファン・ゴッホ《種まく人》1888年 油彩・カンヴァス
 - 5 ファンセント・ファン・ゴッホ《灰竹桃と本のある静物》1888年 油彩・カンヴァス メトロポリタン美術館蔵(ジョン・L・ロープ夫妻寄贈) ©The Metropolitan Museum of Art. Image source: Art Resource, NY
 - 6 ファンセント・ファン・ゴッホ《タラスコンの乗合馬車》1888年 油彩・カンヴァス ヘンリー&ローズ・パールマン財団蔵(プリンストン大学美術館長期貸与) ©The Henry and Rose Pearlman Collection / Art Resource, NY
 - 7 ファンセント・ファン・ゴッホ《ボプラ林の中の二人》1890年 油彩・カンヴァス シンシナティ美術館蔵(メアリー・E・ジョンソン遺贈)
 - 8 ファンセント・ファン・ゴッホ《カフェ・ル・タンブランのアゴスティエーナ・セガトリー》1887年 油彩・カンヴァス
 - 9 ファンセント・ファン・ゴッホ《寝室》1888年 油彩・カンヴァス 鳥取県立博物館蔵
 - 10 佐伯祐三《オーヴェールの教会》1924(大正13)年 油彩・カンヴァス 鳥取県立博物館蔵
 - 11 前田寛治《ゴッホの墓》1923(大正12)年 油彩・カンヴァス 個人蔵
 - 12 『芳名録Ⅱ』1922~28(大正11~昭和3)年 国立ギム東洋美術館蔵 Photo ©RMN-Grand Palais (musée Guimet, Paris) / Thierry Olivier / distributed by AMF-DNPartcom
 - 13 ガジェ家を訪れた高田博厚と友人たち 1939(昭和14)年4月23日 個人蔵
- ※1,4,5,9はファン・ゴッホ美術館(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)蔵 ©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

特別講演会セット券 [講演会、図録、音声ガイド、展覧会入場券(一般券)のセット券]

講演 **ユートピアを探して:ゴッホが夢見た日本(仮)**

講師 **原田マハ(小説家)**

開催日時 **11月18日(日) 14:00~15:30(予定)** 開催場所 **東京都美術館 講堂(交流棟 ロビー階)**

料金 **3,800円(税込)** 販売期間:7月20日(木)~なくなり次第終了 販売枚数:220枚(自由席) 販売先:展覧会公式サイト、ローンチケット

音声ガイド

ナビゲーター **常盤貴子(女優)**

貸出価格 **1台 520円(税込)**

ゴッホ展のチケット(半券可)で、上野アーティストプロジェクト「現代の写実—映像を超えて」展(11/17~1/6)もご覧いただけます。

[観覧料]	一般	大学生・専門学校生	高校生	65歳以上
当日券	1,600円	1,300円	800円	1,000円
前売/団体	1,300円	1,100円	600円	800円

11月15日(水)、12月20日(水)はシルバーデーにより65歳以上の方は無料。そのため混雑が予想されます。

※東京都美術館、展覧会公式サイト(オンラインチケット)、主要プレイガイドにて販売 ※前売券は10月23日まで販売 ※団体割引の対象は20名以上 ※中学生以下は無料 ※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付き添いの方(1名まで)は無料 ※毎月第3土・翌日曜日は家族ふれあいの日により、18歳未満の子を同伴する保護者(都内在住、2名まで)は一般当日料金の半額 ※いずれも証明できるものをご持参ください ※都内の小学・中学・高校生ならびにこれらに準ずる者とその引率の教員が学校教育活動として観覧するときは無料(事前申請が必要)

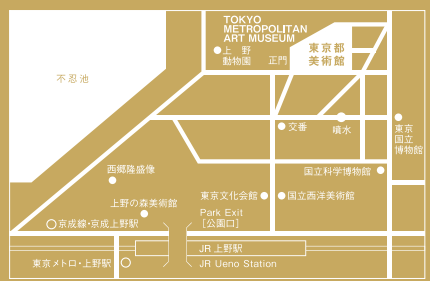
[交通のご案内]

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36 <http://www.tobikan.jp>

- JR「上野駅」公園口より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口より徒歩10分
- 京成電鉄「京成上野駅」より徒歩10分

※駐車場はありませんので、車での来場はご注意ください。 *7 min walking from JR "Ueno Station" Park Exit.

東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM



巡回情報 北海道立近代美術館 2017年8月26日(土)~10月15日(日)・京都国立近代美術館 2018年1月20日(土)~3月4日(日)